
(金のエンジェル賞 幼児・小学生低学年の部)

ともだち作りたいな、ウツボくん

小二・甘中 颯人

広い海の岩かげに、ウツボのきょうだいたちがくらししていました。
お兄ちゃんのウツボくんが穴から出て、ともだちをさがします。

ウツボくんは、さいしょにアジを見つけました。

「アジさんともだちになろうよ。」

アジは答えました。

「だめだよ。きみはぼくをたべるでしょ。」

と、にげていってしまいました。

つぎに、ウツボくんはマグロに出会いました。

「マグロさん、ともだちになろうよ。」

マグロは答えました。

「いっしょにおよがなければしんでしまうんだよ。」

と言って、すごい速さで行ってしまいました。

つぎに、ウツボくんはマトウダイに会いました。

「マトウダイさん、ともだちになろうよ。」

マトウダイは、

「さんらんばへ行くんだよ。」

と、いそいでいってしまいました。

ウツボくんがどんどんすすんでいくと、タコにあいました。ウツボくんが言おうとすると、タコはびっくりして、すみをはいてしまいました。そして、すがたをけしてしまいました。

ウツボくんは、つぎにイカに出会いました。

「さっきともだちのタコをたべようとしたでしょ。」
と、おこっています。そのままどこかへきえてしまいました。

ウツボくんはかなしそうにおよいでいます。

「ぼくには、ともだちができないんだ。」

と言って、力がなくなつて、しずんでいきました。

すると、何かに当たりました。

ヒラメでした。ウツボくんがドキドキしたこえでいいました。

「ヒラメさん、ともだちになろうよ。」

ヒラメがいいました。

「いいよ。」

それから、二人はとても仲よしになりました。



画：田中六大
